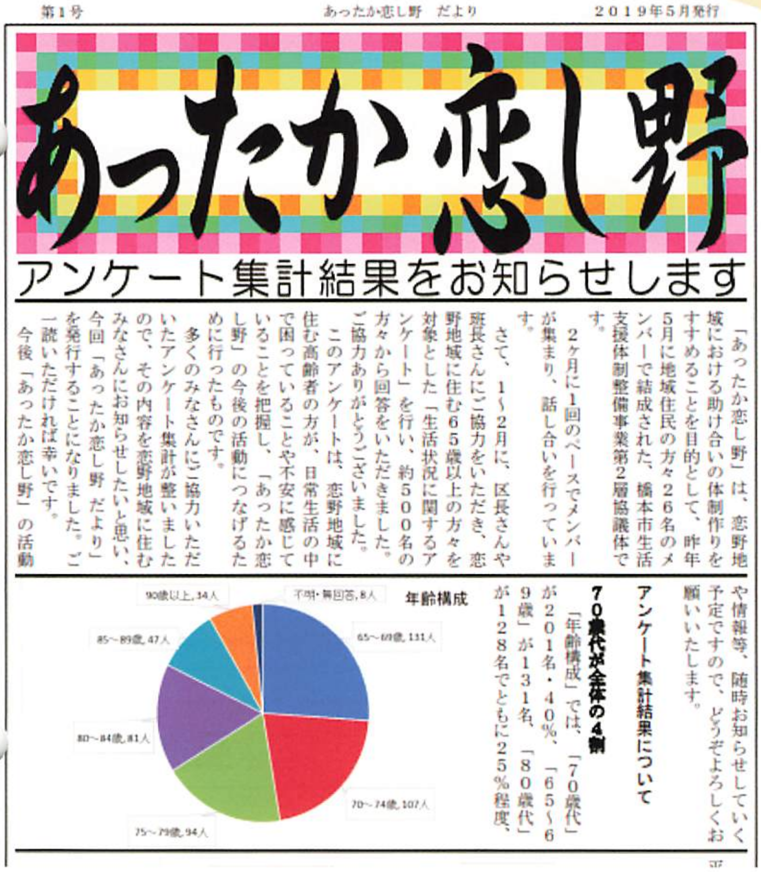
いつまでもじぶんたちのまちでげんきにたのしく

あったかだより

12号

あったか恋し野　発行

2022年12月



第1号　あったか恋し野　だより　2019年5月発行

あったか恋し野

アンケート集計結果をお知らせします

「あったか恋し野」は、恋野地域における助け合いの体制作りをすすめることを目的として、昨年5月に地域住民の方々26名のメンバーで結成された、橋本市生活支援体制整備事業第2層協議体です。

2ケ月に1回のペースでメンバーが集まり、話し合いを行っています。

さて、1～2月に、区長さんや班長さんにご協力をいただき、恋野地域に住む65歳以上の方々を対象とした「生活状況に関するアンケート」を行い、約500名の方々から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

このアンケートは、恋野地域に住む高齢者の方が、日常生活の中で困っていることや不安に感じていることを把握し、「あったか恋し野」の今後の活動につなげるために行ったものです。

多くのみなさんにご協力いただいたアンケート集計が整いましたので、その内容を恋野地域に住むみなさんにお知らせしたいと思い、今回「あったか恋し野 だより」を発行することになりました。ご一読いただければ幸いです。

今後「あったか恋し野」の活動や情報等、随時お知らせしていく予定ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

アンケート集計結果について

70歳代が全体の4割

「年齢構成」では、「70歳代」が201名・40%、「65～69歳」が131名、「80歳代」が128名でともに25%程度、

年齢構成

「あったか恋し野」は、「恋野地域における助け合いの体制作り」を目的として、２０１８年５月１８日に世話人２６名で結成され、４年半が経過しました。

これまで、「生活状況に関するアンケート」、『あったかだより』の発行、移動スーパー『まごの手』などの取り組みをおこなってきました。

コロナ禍で、十分な活動ができていませんが、地域の皆さんの声をいただき、よりよいものにしたいと思います。

裏面に第５号から掲載している「脳トレクイズ」への応募も徐々に増えてきており、リピーターの方もいらっしゃいます。

「頭の洗濯させて頂き、いつも有りがとうございます。」

「恋野小の自転車クラブ、うちの子どもたちも参加していた頃が懐かしいです。」

「あったか人、次は誰かな？と楽しみにしています。」

「いつも楽しく読ませて頂き有難うございます。」

クイズの記念品では、柿の葉寿司、恋野マッシュルームの評判がいいようです。

『今度こういうイベントをするよ、クイズの記念品に〇〇がいい、あの地域のあの方をあったか人で紹介してほしい』などなど、皆さんからのご意見もお寄せください。

みんなの「あったかだより」！

あったか人（びと）　しょうかい

尾岡（おおか）　進（すすむ）さん（須河区）

「25歳の時に結婚して須河にやってきました。こんな山奥とは思いませんでしたが、地域の方には本当によくしてもらった」と話してくれたのは、須河区にお住いの尾岡進さん。72歳。

知り合いがいない中で、誘われて参加した消防団、公民館の活動では、今や「なくてはならない存在」となっています。コロナで恒例の公民館事業が出来なくて…と残念がります。

結婚当時はしんどかった畑仕事も最近はおもしろくなってきて、休みに来られる娘さん孫さんのために野菜もつくっています。

孫さんの成長は一番の楽しみ。家族のグループラインで情報交流して、楽しい気持ちで過ごすのが、長生きする秘訣。

公民館の魅力は、学歴や現役時代のこと関係なしに楽しめること、楽しい人ばかりで、おもしろいと人懐っこい笑顔で語る尾岡さんは、とってもあったか人でした。

これからも、ますますお元気でご活躍ください。

脳のトレーニングあったかクイズにチャレンジ！

記念品あり！

問題：□に入る数字はなんでしょうか？
さとう＝０　まつもと＝１　すずき＝２　わたなべ＝１
やまもと＝□
頭を柔らかくして、考えてみてください。

正解された方の中から、５名の方に、記念品をプレゼント！官製はがきか下記メールアドレスまでに、お名前・住所・連絡先・答えと理由・ご意見などをご記入の上、**12月16日（金）**までに下記あてにお申込みください。応募者多数の場合は抽選となります。

▲前回は、㈱恋野マッシュルームのマッシュルーム。
今回は、Xmas・年始の…。

●**ハガキの場合**
〒648―0021　橋本市恋野２１２６　窪田あて
あったか恋し野　事務局　行

●**メールの場合**　attakakoishino@gmail.com

【前回の回答】 答えは旨味（うまみ）です。よく間違える辛味（からみ）は、味覚ではなく痛覚です。